

## (1) 基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)	内訳 (円)
1	1 主体的な住民活動への支援 (1) 地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【生きいきひのふれあい祭実行委員会補助金】 住民が主体となり行う「文化・芸術作品展」「芸能発表」「特産品・新鮮野菜販売」などの総合イベント『生きいきひのふれあい祭』を財政支援する。	355	補助金:355,300円
2	1 主体的な住民活動への支援 (1) 地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【地域自立支援事業】 自治会や住民団体等が、地域活性化の取り組みに要する経費に対して助成する。 ①地域活動支援交付金(地域創造型):補助率1/2。上限額20万円(令和5年度実績:2団体) ②大規模イベント運営費補助金:補助率10/10 上限額30万円(令和5年度実績:1団体)	567	補助金:567,000円 ①267,000円 ②300,000円
3	1 主体的な住民活動への支援 (1) 地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【集落支援事業(集落リノベーション事業)】 ①集落活動支援交付金A型:地域の親睦・交流(2万円)(実績:39団体) ②集落活動支援交付金B型:地域づくり座談会の実施(3万円)(実績:25団体) ③集落活動支援交付金チャレンジ型:以下の事業実施(5万円)(実績:5団体)	1,780	補助金:1,780,000円 ①780,000円 ②750,000円 ③250,000円
4	1 主体的な住民活動への支援 (1) 地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【オシドリ観察ガイド委託料(オシドリ観察小屋管理事業)】 県鳥オシドリの保護活動や県内外から見学を訪れる人に対して案内活動を行う団体への委託料等(令和5年度実績:入場者総数4,131人。県外・国外からの来訪あり。)	0	
5	1 主体的な住民活動への支援 (1) 地域住民が主体となり、地域の振興又は観光振興につながる活動に要する経費	【鶴の池マラソン大会実行委員会補助事業】 県内外からの参加者を迎え第44回目を数える同大会の同実行委員会に対し助成する。 (令和5年度参加実績:204人。内訳 町内者20人、町外県内者125人、県外者46人)	576	補助金:576,206円
6	1 主体的な住民活動への支援 (3) 地域住民が自ら歩道除雪を行うための活動の支援に要する経費	【除雪補助事業】 住民が中心となり歩道等の除雪を行うために、小型除雪機を購入する際の助成を行う。(補助率1/2。上限額25万円)	0	実績なし
7	2 観光・交流の推進 (1) 県内農山漁村と県外の住民の交流を通じ、地域の活性化を促進する活動に要する経費	【賑わい創出事業(商工会振興事業補助)】 灯籠まつり、福よせ雛事業、「金持テラスひの」でのイベント実施(補助金:定額45万円)	450	補助金:450,000円

## (1) 基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)	内訳 (円)
8	2 観光・交流の推進 (1) 県内農山漁村と県外の住民の交流を通じ、地域の活性化を促進する活動に要する経費	【観光振興事業（商工会振興事業補助）】 サイクルツーリズム事業、特産品開発事業（補助金：定額20万円）	200	補助金:200,000円
9	2 観光・交流の推進 (1) 県内農山漁村と県外の住民の交流を通じ、地域の活性化を促進する活動に要する経費	【広域サイクリングイベント事業】（アウトドアアクティビティ推進事業） 交流人口の拡大による地域の活性化を目指して、町内周遊サイクリングのモデルコース整備や、他町と連携したイベントを開催する。（令和5年度実績：参加人数53人（県西部35人、中部10人、東部4人、県外4人））	500	事業委託料:499,400円
10	2 観光・交流の推進 (2) 観光案内板の設置に要する経費	【奥日野たたらの里づくり推進事業（たたら楽校都合山分校案内板作成）】 たたら楽校都合山分校の案内看板を作成・設置する。	125	作成委料:125,400円
11	2 観光・交流の推進 (2) 観光案内板の設置に要する経費	【鵜の池公園観光案内板設置事業】 町内観光案内看板として鵜の池公園観光案内看板を設置する。	0	作成委料283,800円に対し、観光振興基金繰入金を全額充当したため
12	3 福祉保健の充実 (1) 障害者又は高齢者が自宅において自立した生活を送るための居住環境の整備に対する助成に要する経費	【高齢者補聴器購入費助成事業】 高齢者の地域での交流を促進して閉じこもり予防を図るため、中等度難聴者に対し、補聴器購入費の一部を助成する。 ○助成対象者 以下の要件をすべて満たす者 ・65歳以上で町内在住であること ・身体障害者手帳を所持していないこと ・医師が補聴器の利用が必要と認めたもの。 ・両耳の聴力レベルが30dB以上70dB未満。 ○補助率：1/2 上限：3万円 (令和5年度実績：3件)	90	補助金:90,000円

## (1) 基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)	内訳 (円)
13	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	<p>【いきいき百歳体操補助事業】 (いきいき百歳体操推進事業補助金) 介護予防を図るため百歳体操を実施する団体・自治会が実施に当たり必要な備品購入に助成する。1団体上限10万円。(令和5年度実績なし) (いきいき百歳体操実施支援奨励金) 地域における自主的な「いきいき百歳体操」実施の推進のため、実施団体へ奨励商品券を支給する。1,000円分/人(令和5年度実績:40団体)</p>	374	<p>(いきいき百歳体操実施支援奨励金) 補助金:374,000円</p> <p>(いきいき百歳体操推進事業補助金)は、R5年度実績なし</p>
14	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	<p>【高齢者外出促進健康ゲーム事業】 健康ゲームを通して、コロナ禍で自宅に閉じこもりがちな高齢者の外出促進や、身体及び認知機能の維持又は向上を図る。 R5年度は、健康ゲーム指導士を養成する。(令和5年度実績:実施回数1回、指導士認定取得者数18名)</p>	188	役務費:187,680円
15	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	<p>【伝染病予防事業】 (季節性インフルエンザ助成事業) 1歳から64歳までのインフルエンザ予防接種費用を助成することによりインフルエンザの重症化を予防し、特に保育所・学校での流行を防ぐ。1歳以上13歳未満は2回分を助成。13歳以上64歳以下は1回分を助成。自己負担は1歳以上19歳未満が500円、19歳以上64歳以下が1,000円とする。(令和5年度実績:1歳以上1歳未満151回、13歳以上64歳以下376回)</p>	1,426	負担金:1,426,108円
16	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	<p>【伝染病予防事業】 (带状疱疹予防接種助成事業) 近年、带状疱疹罹患者が増加している。带状疱疹は、症状が重くなりやすく罹患者のうち2割に神経痛やめまいなどの後遺症が残ると言われる。予防接種により重症化予防を図る。 対象:50歳以上、自己負担5,000円、接種回数:2回(令和5年度実績:1回目63人、2回目55人)</p>	1,970	負担金:1,969,600円

## (1) 基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)	内訳 (円)
17	3 福祉保健の充実 (4) 地域住民の健康増進を図るために必要な経費	【人間ドック・脳ドック・おしどりドック助成事業】 生活習慣病、がんなどの早期発見・早期治療を目的に病院で人間ドック・脳ドックを実施している。ドック費用を助成し受診に係る経済的負担を軽減する。人間ドックは60・65・70・75歳を対象。自己負担は10,000円。脳ドックは40・45・50・55歳を対象。自己負担は5,000円。おしどりドックは50代を対象。自己負担金は5,000円。病院への委託料を計上。(令和5年度実績：人間ドック9人、脳ドック10人、おしどりドック16人)	1,132	委託料：1,132,252円
18	6 農林水産業等の振興 (6) 県内ふるさと産業の振興を図ることを目的として行う設備導入等への助成に要する経費	【畜産振興（家畜導入奨励事業、畜産営農施設改善事業）】 ①家畜導入奨励事業補助金（価格高騰化対策）補助率1/5（上限10万円） （令和5年度実績：1件） ②畜産営農施設改善事業補助金 補助率3/4（上限10万円） （令和5年度実績：1件）	200	補助金：200,000円 ①家畜導入奨励事業補助金：100,000円 ②畜産営農施設改善事業補助金：100,000円
19	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【海藻肥料普及補助事業】 中海由来の海藻肥料購入費に補助を行い、海藻肥料を使用した農産物の栽培を振興する。それら農産物を地元で消費することにより地産地消を図るとともに循環型農業を推進する。(補助率2/3) （令和5年度実績：3事業者）	555	補助金：555,065円
20	6 農林水産業等の振興 (5) 地産地消意識の高揚及び普及定着を図るための活動及び食育に関する取組に要する経費	【特産品ブランド化助成事業】 金持テラスひのの特産品売場に販売マネージャーを配置し出品団体、売り上げが伸びている。イベント、特産品開発費用を特産品ブランド化実行委員会に助成する。 （定額20万円）	63	補助金：63,313円
21	7 人権専重の社会づくりの推進 (1) 人権問題解決のため住民学習を計画又は運営する人権教育推進員の設置に要する経費	【人権教育推進員設置事業】 基本的人権の尊重とあらゆる人権問題の速やかな解決に資するため、人権教育推進員を設置する。	2,375	給料：1,423,324円 職員手当：469,410円 共済費：482,599円 計：2,375,333円
22	7 人権専重の社会づくりの推進 (2) 人権問題解決のための住民の自立支援及び福祉の向上を図る相談員の確保等への設置に要する経費	【生活相談員設置事業】 人権にかかる諸問題に対して適切な指導助言を行うため生活相談員を設置する。	2,491	給料：1,885,054円 職員手当：260,981円 共済費：344,821円 計：2,490,856円

## (1) 基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)	内訳 (円)
23	8 地域文化、芸術の振興 (1) 民俗芸能、伝統芸能等の継承又は地域文化活動の活性化に要する経費	【奥日野たたらの里づくり推進事業（ふいご祭り・たたら楽校都合山分校開校イベント補助）】 地域遺産「たたら製鉄」を町内外に発信するイベントの開催について、地域団体に助成する。	512	補助金計：511,947円 ・ふいご祭：448,496円 ・たたら楽校都合山分校開校記念イベント：63,451円
24	9 市町村の自主的な行政運営	【JR伯備線利用促進事業】 ○特急やくも利用補助金 ・日野高校在学又は日野町在住者で公設塾「まなびや縁側」に通うために特急やくも号を利用する生徒に対し特急料金を補助。特急列車の利用促進を図る。(補助率10/10) (令和5年度実績：1件)	1	補助金：760円
25	9 市町村の自主的な行政運営	【畜産振興（繁殖和牛経営緊急救済補助金）】 R5年7月のセリでは採算ラインともいわれる60万円を下回り、経営が圧迫される状況となったため、繁殖和牛農家を支援する。 ・飼料価格差（R5年4月～7月は実績、8月以降は見込額）のR5年4月～7月は1/8、8月～3月は1/4を補助する。 (令和5年度実績：18件)	295	補助金：294,576円
26	9 市町村の自主的な行政運営	【商品力魅力アップ支援事業】 商工業者や農林業者等が、自らの商品の意匠、包装その他宣伝材料を改良し商品の魅力アップを図ることにに対し、上限20万円を助成。また、特産品開発・改良に対し上限50万円を助成。(令和5年度実績：1件)	172	補助金：172,333円
27	9 市町村の自主的な行政運営	【地域集会所等バリアフリー助成事業】 地域交流の拠点となる自治会が所有する集会所等のバリアフリー化を行う経費に対して、上限50万円を助成する。(補助率2/3) (令和5年度実績：2自治会)	720	補助金：720,000円
28	9 市町村の自主的な行政運営	【井戸新設補助（生活用水給水施設整備支援事業）】 井戸新設希望者に対し補助を行うことで、生活環境の改善・利便性の向上を図り、もって移住希望者の増加および居住定着に資する。(補助率1/3。上限30万円) (令和5年度実績：2件)	600	補助金：600,000円

## (1) 基本交付額分

	対象事業名	事業名・事業内容	事業費 (千円)	内訳 (円)
29	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【英語教室推進事業】 小学生及び中学生の英語への関心や英語を学ぶ意欲の向上、また、英語をツールとしたコミュニケーション能力を育むことを目的に、休みの日を使って児童・生徒に学びの場を提供する英語教室「英語塾 寺子屋」を開催（2回/月）する。 （令和5年度実績（年度末）：小学生1名、中学生7名）</p>	537	英語教室関係 537,320円 ・報償費：600,000円 ・旅費：28,320円 （収入） △受講料：91,000円
30	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【「ふるさと住民票」制度運営事業】 日野町出身者やふるさと納税寄付者など、町にゆかりのある町外在住者に「ふるさと住民票」を発行。町の情報や各種サービスを提供し、まちづくりに参加してもらう。また交流イベント開催など。 （令和5年度実績：年度末ふるさと住民680名）</p>	404	報償費（モニター用記念品）17,810円 通信運搬費（参加者への送付用郵券） 367,452円 委託料（ふるさと定期便発送準備） 18,757円
31	9 市町村の自主的な行政運営	<p>【18歳までの医療費無償化事業】 小児（18歳の年度末まで）の医療費について、自己負担分を全額助成し、子育て世帯に対する経済的負担の軽減を図る。 （令和5年度実績：利用者延べ人数752人）</p>	933	扶助費：932,810円
計			19,591	19,591,278
交付金所要額（千円）				8,754

## (2) 調整交付額分

(単位：千円)

	対象分野名	事業名・事業内容	事業費 (千円)	内訳 (円)	交付金 所要額 (千円)
1	②移住定住	<b>【関係人口創出事業】</b> 県外又は町外から来町した参加者が町内企業・団体の仕事を手伝いながら同時に観光を行う「株式会社おてつたび」のサービスを活用し、本町の魅力をPRする。事業推進のため受入先となる企業・団体に対する利用費補助を実施。(補助率10/10) (令和5年度実績：受入れ先 2事業者、参加者45名)	594	委託料 (株式会社おてつたび) 319,440円 補助金 (受け入れ先企業・団体) 275,000円	297
2	①雇用創出	<b>【創業等支援事業補助金】</b> 起業・創業する事業者に対し補助金を支給。(補助率1/2 上限50万円) (令和5年度実績：1事業者)	500	補助金 500,000円	250
3					
4					
5					
計			1,094	1,094,440	547